

脱炭素社会へ向けた取り組みをさらに推進 ピエトロレストランの郊外型店舗全店が再生可能エネルギー利用に

株式会社ピエトロ（本社：福岡市中央区、代表取締役社長 高橋 泰行）は、2025年を目標に、自社施設の使用電力の再生可能エネルギー化100%を目指し、順次、取り組みを進めています。

2021年から、ピエトロの郊外型店舗4店のうち2店に、再生可能エネルギー電力を導入しておりますが、この度、2023年11月分より、残り2店にも導入いたしました。この2店につきましては、自然電力株式会社（本社：福岡市中央区 ※以下、自然電力）が提供する非化石証書を活用しています。これにより、すべての郊外型店舗が再生可能エネルギー電力を利用することになりました。

※画像はすべてイメージです。

【現在の取り組み】

■自社レストランのすべての郊外型店舗（4店）で100%再生可能エネルギー電力を利用

2023年11月分より、郊外型店舗「ピエトロ 永犬丸店」、「ピエトロ 国立店」の2店に、自然電力が提供する非化石証書を活用することで、再生可能エネルギー電力を導入いたします。



左：ピエトロ 永犬丸店
（福岡県北九州市八幡西区八枝4-2-22）
右：ピエトロ 国立店
（東京都国立市富士見台3-14-1）

2021年9月、「ピエトロ 長尾店」に九州電力株式会社が提供する再生可能エネルギー電力を導入。同年10月には「ピエトロ 次郎丸店」に株式会社ボーダレス・ジャパン『ハチドリ電力』が提供する再生可能エネルギー電力を導入いたしました。



左：ピエトロ 長尾店
（福岡県福岡市城南区长尾3-1-5）
右：ピエトロ 次郎丸店
（福岡県福岡市早良区次郎丸4-3-21）

※2023年12月現在の店舗数（国内レストラン業態）：35店（☆店舗検索：<https://www.pietro.co.jp/restaurant/all>）

【2025年までの取り組み】

■福岡市天神の自社ビルの使用電力を100%再生可能エネルギーへ



2021年7月から、福岡市天神のピエトロビル屋上に設置したソーラーパネルが稼働し、ビル全体で使用する年間電力の約1ヶ月分をまかなっています。この太陽光発電に加え、再生可能エネルギー電力も導入することで、100%再生可能エネルギー化を目指しています。

■環境に配慮した工場として、新工場を100%再生可能エネルギーで稼働予定



2025年秋に、福岡県古賀市に新しい製造工場『Pietro Factory Park（ピエトロファクトリーパーク）』をオープンいたします。この建屋の屋根にソーラーパネルを設置し、太陽光による自家発電を行う予定です。さらに、再生可能エネルギー電力も使用し、計画通り、2025年度までに100%再生可能エネルギーで稼働する予定です。

ピエトロは、2020年から“しあわせ、つながる”をテーマに、未来へのビジョン『PIETRO VISION』を掲げ、さまざまな取り組みを行っています。その目標のひとつに「地球の健康に貢献」があり、脱炭素社会を目指し、積極的に再生可能エネルギーの導入を図っています。

☆『PIETRO VISION』についてはこちら

<https://www.pietro.co.jp/company/vision/>

以上

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社ピエトロ 広報室 TEL 092-716-0300(代表)